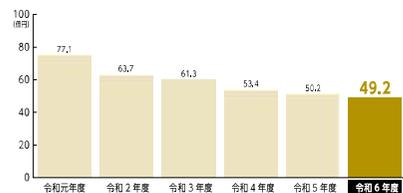


02 基金

1億454万円を取り崩しました

市の貯金である「基金」は令和6年度末には49億2,022万円となりました。前年度から1億454万円の減少となりましたが、前年度よりも減少額は約2.2億円少なくなっており、貯金の取り崩しが少なくなっています。



03 地方債

借入金残高は99億4,509万円

借入金(市債)残高は、令和6年度末には99億4,509万円となりました。令和6年度は、ため池や道路の改良、中東遠消防指令センターの改修などに充てるために市債を借入れました。



04 公営企業会計

経営の健全化・効率化を継続

公営企業会計では、下水道事業の収益的収支を除き、赤字となっています。各公営企業会計へ一般会計からの繰入による赤字補てんをしています。公営企業の基本原則に基づいて、独立採算を目指して、今後も経営の健全化・効率化を進めていきます。

		(万円)		
		歳入	歳出	差引
水道事業	収益的収支	87,979	104,186	▲16,207
	資本的収支	26,440	37,283	▲10,843
下水道事業	収益的収支	115,642	108,289	7,353
	資本的収支	18,330	41,310	▲22,980
病院事業	収益的収支	509,743	546,185	▲36,442
	資本的収支	13,430	40,072	▲26,642

05 特別会計

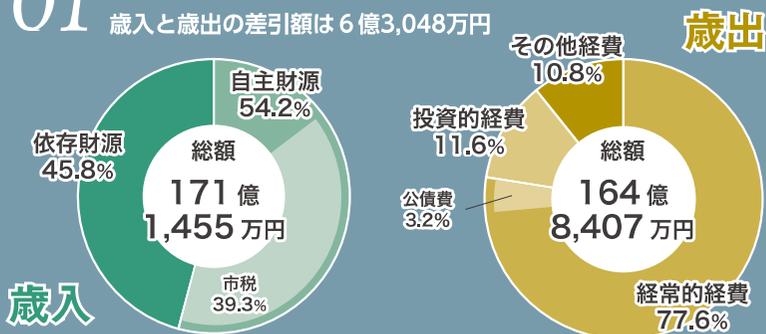
いずれの会計も黒字

特別会計では、いずれの会計においても黒字となりました。国民健康保険特別会計では、黒字額が前年度から1,158万円増加しました。後期高齢者医療保険特別会計でも555万円の黒字額増加となっていますが、介護保険特別会計では黒字額が7,938万円減少しています。

		(万円)		
		歳入	歳出	差引
国民健康保険		337,727	335,915	1,812
後期高齢者医療保険		50,496	48,549	1,947
介護保険		295,303	288,560	6,743
工業団地建設事業		14	0	14

01 一般会計

歳入と歳出の差引額は6億3,048万円



決算情報のわかりやすい発信に努めていきます。ご意見をお聞かせください。



回答期限
11月30日(日)



持続可能な財政運営へ

効率化と新たな収入で立て直しを図る

令和6年度の市税の総額は67.3億円となり、ピークである平成18年度の115.6億円から48.3億円減少しています。また、近年、市税の減少に伴い、不足するお金の確保のために貯金の取り崩しや借入が続いています。このような状況を打破するために、令和6年度から事業の効率化や広告収入の新設、使用料の見直しなど、持続可能な財政運営を目指した対策を進めています。令和6年度決算では、貯金の取り崩しは緩やかに、状況は良くなっていますが、現状から脱却するため、引き続き対策に取り組んでいきます。

決算

令和6年度 まちの財政レポート

一般会計の歳入総額は、171億1,455万円、歳出総額は164億8,407万円となりました。歳入と歳出の差のうち、翌年度に繰り越すべき財源である1億1,290万円を除くと、5億1,759万円の**実質黒字**となります。

06 ふるさと納税

寄付総額は2億6,368万8,000円

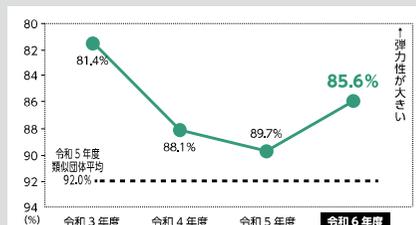
令和6年度のふるさと納税の寄付額は前年度から約2億円増加しました。寄付者の皆さまに選んでいた使い道に応じた事業に活用しています。

使い道	金額	件数
子育て支援・保健福祉の充実	7,134	5,449
学術文化の向上・体育の振興	6,925	5,126
自然環境の整備・保全	2,482	1,900
防災対策の充実	1,746	1,218
産業の活性化	1,672	1,046
国際交流、多文化共生の推進	163	143
その他(市長におまかせ)	6,247	4,280
合計	26,369	19,162

07 経常収支比率

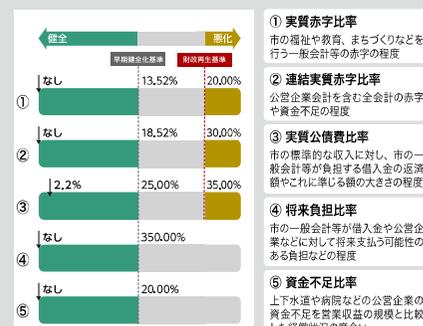
前年度比4.1%改善

「経常収支比率」とは、市税などの市に入るお金のうち、施設の管理や人件費など経常的に支出されるお金の割合を示しています。比率が低いほど、その他にお金を使えるため、柔軟な財政運営が可能となります。



08 健全化判断比率

すべての比率が基準以内



用語説明

- ▶ **一般会計**…福祉・土木・消防や教育などの行政の基本的な施策を行う会計で、歳入は市税などがあります。
- ▶ **市税**…皆さまからの税金
- ▶ **公債費**…市が借り入れたお金の返済
- ▶ **市債**…市が借り入れたお金
- ▶ **公営企業の独立採算**…運営経費は当該企業の収入をもって賄われなければならないとされています。
- ▶ **企業会計**…独立採算による特定の事業を経理する会計で、本市では上下水道と病院の3会計があります。
- ▶ **特別会計**…事業目的を限定し、特定の歳入を特定の支出に充てて経理する会計になります。
- ▶ **健全化判断比率**…各市の財政状況を判断する指標として国の基準で算定されています。

※本ページの本文やグラフ、表の数値は表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

